

# 平成28年 海岸功勞者功績調書

## I. 事業推進（個人4）

（敬称略）

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	青森県	個人	高松 隆三（73）（五所川原市教育長）

### （功勞概要）

前市浦村長の氏は、平成9年に青森県海岸協会の役員に就任以来、海岸事業の推進と実施に献身的に貢献した。特に、平成15年からの2年間は同協会の会長として関係機関に対する海岸事業の要望、予算確保等に尽力された功績は大いに評価される。

2	新潟県	個人	小林 則幸（72）（出雲崎町長）
---	-----	----	------------------

### （功勞概要）

氏は、平成8年に新潟県海岸協会が設立されて以来、同協会の評議員として海岸事業の実現を目的とした活動に積極的に参加するとともに、関係機関に対する海岸事業の要望、予算確保に尽力された功績は大いに評価される。

3	新潟県	個人	鬼嶋 正之（58）（元紫雲寺町長）
---	-----	----	-------------------

### （功勞概要）

氏は、平成8年に新潟県海岸協会が設立されて以来、平成12年度まで監事として、更に平成13年度から同16年度までは副会長として、関係機関に対する海岸事業の要望、予算確保等、長年にわたり県下の海岸事業の推進に尽力された。

4	静岡県	個人	馬場 澄夫(74)
---	-----	----	-----------

### （功勞概要）

氏は、平成10年から平成16年まで、元吉原地域海岸周辺環境整備促進期成同盟会の会長として、元吉原海岸周辺及び保全施設を巡視し、撮影などを行い、調査結果を関係機関に情報提供する等、その活動は大いに評価される。

## Ⅱ. 海岸愛護（個人2、団体13）

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	北海道	団体	別海町立野付中学校（校長 下地 弘）

### （功労概要）

同校は、豊かな自然に恵まれた郷土の環境保全について自ら実践すること目的として、昭和54年から58年まで「全校トドワラ清掃遠足」を実施し、翌年からは「野付半島クリーン作戦」として、町役場や別海町野付半島ネイチャーセンター等関係機関と連携し、着実に活動の輪を広げている。

この間、野付崎海岸約5kmの海岸清掃活動を全校生徒約80名で実施し海岸環境の美化保全を図る上で多大の成果をあげている。

2	北海道	団体	北海道豊富高等学校生徒会 （生徒会長 石原 智）
---	-----	----	-----------------------------

### （功労概要）

同校生徒会は、多岐にわたる活動を行っていますが、なかでも環境美化の一環として稚咲内海岸の清掃活動に全校生徒をあげて取り組んでいる。

この海岸は、サロベツ原野と利尻富士を眺望できる風光明媚なロケーションにあり、夏には大勢の観光客が訪れる一方で、ゴミの投棄や海岸漂着物の問題がある。

このため、毎年5月と11月に、全校生徒約130名でおよそ7kmにわたる海岸一帯の清掃を昭和55年から実施しており、永年にわたるその活動は大いに評価される。

3	福島県	団体	県立勿来自然公園を守る会 （代表 青木 光雄）
---	-----	----	----------------------------

### （功労概要）

同団体は、昭和46年から34年間の長きにわたり、海水浴シーズンの前後2回、地元婦人会や周辺小中学校に積極的に働きかけ、勿来海岸2kmの清掃活動を実施している。

この活動は、海岸の環境美化に大いに貢献している。

4	福島県	団体	大熊町立熊町小学校 （校長 平間 勝成）
---	-----	----	-------------------------

### （功労概要）

同校は、昭和63年頃から約18年間の長きにわたり、年数回、4年生約60名が海水浴シーズンを中心に、熊川海岸約250mにおいてゴミの収集、分別などの清掃活動を行っている。

この継続的、積極的な取り組みは、海岸愛護精神の普及に大いに貢献している。

5	東京都	個人	奥山 勲(68)
---	-----	----	----------

(功労概要)

氏は、八丈島底土海水浴場を含む海岸線、約1kmのゴミ収集に長年にわたり取り組んでおり、特に、遷暦を迎えた平成11年以降は、ほぼ毎朝約3時間にわたり実施する等、海岸の美化に努めている。

また、八丈島では、ウミガメの産卵はしばらく見ることはなかったが、平成11年以降3回の産卵が確認される等、自然環境の保全にも貢献している。

6	新潟県	団体	藤崎区 (区長 水島 高男)
---	-----	----	----------------

(功労概要)

同区は、地元で愛されるきれいな海岸にすることを目的に、15年ほど前から毎年6月の第1日曜日の防災・衛生の日に、区民一斉で海岸清掃を実施している。

現在では、区民の3分の1強にあたる120名が参加して全長約1kmにわたる藤崎海岸全域の美化・保全に貢献している。

また、冬期風浪等で海岸に漂着した流木の処理作業を年に数回行うなど、地域一体となって海岸の環境整備に貢献し、大きな成果をあげている。

7	三重県	個人	浜口 惣七(86) (伊勢市漁業協同組合副組合長理事)
---	-----	----	--------------------------------

(功労概要)

氏は、漁業の傍ら昭和54年から伊勢湾西南海岸(伊勢市村松)にて水質測定を自主的に実施し、25年以上継続している。

また、平成14年からは、その水質情報を三重県がホームページで公表している。

この活動をとおして、小中学校の環境学習時には、講師として海岸環境の美化保全を訴え海岸愛護精神の普及に貢献している。

8	三重県	団体	明和町立大淀小学校 (校長 宇城 順一)
---	-----	----	-------------------------

(功労概要)

同校は、十年ほど前より、ウミガメが上陸するきれいな浜づくりを目標に「クリーン集会」と名付けた海岸清掃を年2回実施している。

大淀海岸約800mを全校児童と教職員約200名により清掃活動を実施し、海岸美化に大いに貢献している。

9	兵庫県	団体	藤寿会（会長 藤林 三郎）
---	-----	----	---------------

(功労概要)

同会は、昭和 59 年より、明石市藤江海岸を中心に会員 60 名で、海岸愛護月間を中心に清掃活動を行い、海岸の美化に対し、尽力をされた。

これらのことは地域の海岸愛護思想の普及には多大な成果をあげている。

10	和歌山県	団体	白浜町立日置小学校 (校長 小森 一嗣)
----	------	----	-------------------------

(功労概要)

同校は、平成 14 年から 5・6 年生の環境学習で自然環境を守ることの大切さを学び、「ふるさとの海を守るために自分達の出来ることをしたい」と学級・学校をあげての取り組みが始まり、日置海岸約 500m の清掃活動を年数回実施している。

子供たちだけで対応が困難な場合は、自ら地域の住民に呼びかけ「大崎クリーン大作戦」として、地元住民や保護者と一体となって、海岸環境の美化保全に貢献している。

11	広島県	団体	坂町住民福祉連絡協議会 (会長 縫部 貢)
----	-----	----	--------------------------

(功労概要)

同協議会は、平成 5 年度から坂町の小屋浦海岸をはじめとする坂町内の海岸全域(約 5km)を 6 会場 10 箇所に分けて年 1 回 1000 名程度が参加して、海岸清掃活動を実施しており、海岸の環境美化に大いに貢献している。

12	高知県	団体	入野松原保存会 (会長 宮地 保)
----	-----	----	----------------------

(功労概要)

同会は、平成元年に大方町入野の浜の松原の保存・育成活動を目的として結成され、地元海岸区をもっている区長(13名)、町長、森林組合理事長等で構成されている。

美しい海岸と松原を形成するため、松原周辺の一斉清掃などのボランティア活動、記念植樹等を通じた海岸保全活動を行っている。

また、毎年 11 月第 4 日曜には、同会の呼びかけにより、町内の各種団体、行政機関等から毎年 400 人程度の参加者で、入野・浮鞆海岸・入野松原の一斉清掃を行うとともに、日常の清掃にも力を入れており、海岸の美化・保全に大いに貢献している。

13	高知県	団体	春野町立西小学校 (校長 山崎 まり)
----	-----	----	------------------------

(功労概要)

同校は、平成15年から高知海岸の仁ノ工区(約1.6km)で、ウミガメ保護活動として採卵時・放流時の際に、海岸清掃を約50名の参加で実施している。

この活動をとおして、地域住民はもとより、広く海岸利用者の海岸愛護精神の普及に貢献している。

14	高知県	団体	春野町立東小学校 (校長 山岡 良仁)
----	-----	----	------------------------

(功労概要)

同校は、平成14年度から高知海岸の戸原工区(約2.8km)で、ウミガメ保護活動として採卵時・放流時の際に、海岸清掃を約100名の参加で実施している。

この活動をとおして、地域住民はもとより、広く海岸利用者の海岸愛護精神の普及に貢献している。

15	鹿児島県	団体	通山校区自治会 (代表 八久保 壹)
----	------	----	-----------------------

(功労概要)

同団体は、20年以上前から積極的に押切海岸の環境美化に取り組んでいる。

同海岸において毎年150名規模の海岸清掃(台風後の清掃も含む)の他、毎年1回開催される浜駅伝大会やウミガメの放流等に地域全体で取り組むなど、同団体の活動は海岸環境の美化保全及び海岸愛護思想の普及に大きく貢献している。

Ⅲ. その他(個人1)

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	岩手県	個人	田畑 ヨシ(81)

(功労概要)

同氏は、昭和8年の三陸大津波に遭遇し、家族、そして多くの友人を失う等津波災害の悲惨さを知る数少ない生き証人のひとりである。この津波の恐ろしさを後世に語り継ぐため、昭和54年から長年にわたり手作りの紙芝居にして地域住民に伝承している。

この活動は、実体験に基づくだけに、地域に根ざした防災意識の向上に大いに貢献している。